

令和4年度高知大学出前公開講座 in 大豊町に協力

タイトル：南極の海で何が起きているのか？～海洋コアから気候変動を読み解く～

講師：池原実（高知大学海洋コア総合研究センター・教授）、竹原景子（高知大学大学院総合人間自然科学研究科・博士課程3年）

南極でのフィールドワークの様子をまとめた映像を使いながら、「南極の海と氷床」に焦点を当てた科研費プロジェクトの概要と成果を紹介し、気候システムの要の一つである南極氷床でいま起きている変化の重要性と、海洋コアを使った南極底層水変動の最新の研究成果について報告しました。5回シリーズの出前公開講座の最終回だったため、受講者に特製の南極氷山の絵はがきを配付し、好評のうちに終了しました。

